

「いばらき営農塾」による 多様な担い手の確保・育成

農業大学校では、農業を始めようとする方や始めて間もない方を対象に、農業の基礎を体系的に学ぶ短期研修「いばらき営農塾」を実施しています。平成22年度は「営農支援研修」2コース、「定年帰農者等支援研修」2コースを実施しました。

研修の種類と内容

1、就農を支援する研修（経営目標、学ぶ作物の異なる4コースを開設） 各コース定員40名

コース	営農支援研修		定年帰農者等支援研修	
	Aコース	Bコース	水稻入門コース	野菜入門コース
対象者	本格的な農業経営を目指す方、概ね45歳まで		農産物を販売し収入を得る方、概ね65歳まで	
場所	農業大学校（茨城町）	農業大学校（坂東市）	農業大学校（茨城町）	農業大学校（茨城町）
期間	6 / 10 ~ 9 / 18	11 / 19 ~ 3 / 8	6 / 15 ~ 10 / 19	9 / 3 ~ 12 / 4
	原則週2日 主に平日夜間、土曜日	原則週2日 主に平日夜間、金曜日	原則週2日 主に平日夜間、土曜日	原則週2日 主に平日夜間、土曜日
講義・実習	講義30回（12科目） 実習10回 野菜園芸中心	講義24回（9科目） 実習9回 野菜園芸中心	講義24回（12科目） 実習4回 水稻栽培の基礎	講義24回（11科目） 実習9回 野菜園芸中心

受講者数と受講動機

研 修 名	受講者数	受講者の受講動機			
		新規参入希望	Uターン	定年帰農	その他
営農支援研修Aコース	37	25	10	1	0
〃 Bコース	36	19	6	7	4
定年帰農者等支援研修（水稻入門）	19	3	4	11	1
定年帰農者等支援研修（野菜入門）	44	3	3	36	2
合 計	136	50	23	55	7

修了時のアンケート調査では、営農支援研修および定年帰農者等支援研修の受講者計136名のうち115名（84%）が既に就農または研修修了後就農予定と回答しています。

研修の様子



栽培技術の講義



野菜栽培管理の実習